Rotary

40th Anniversary

*Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780*


**相模原中ロータリークラブ 事務局**

〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3 商工会館内

TEL：042-758-5750　FAX：042-758-1605

E-mail：rotary@tbg.t-com.ne.jp



デザイン制作：こざ企画　KOZAKI DESIGN OFFICE　http://kozakikaku.com


Rotary

相模原中ロータリークラブ

# 創立40周年記念誌

Rotary Club of Sagamihara Naka

District 2780

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

Rotary

## ポール・ハリス　PAUL.HARRIS（ロータリーの創設者）

シカゴで弁護士業を始めたポール・ハリスは、仕事を通じて知り合った数人の仲間を集め、地元の職業人から成るクラブを結成するという構想について話し合いました。その後、1905 年 2 月 23 日、ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの 4 人が、シカゴ中心街のユニティ・ビルにあるローアの事務所（711 号室）に集まり、これが世界初のロータリークラブ例会となりました。

「立身出世するために農場や小さい村からシカゴにやって来た若者たちが大勢いるはずだ ...。彼らを一堂に集めたらどうだろうか。彼らも自分と同じように友情を求めているとしたら、きっと何かが生まれるに違いない」

1907 年 2 月、シカゴ・ロータリークラブの 3 代目会長に選出されたハリスは、1908 年秋まで会長を務めました。会長の職を退く少し前、ハリスはロータリーをシカゴ以外にも広げようと試みていました。経済的負担が大きくなることを懸念した数人の会員が拡大に反対しましたが、ハリスの粘り強い活動の結果、1910 年、米国のほかの主要都市にもクラブを結成することに成功しました。

ハリスは、長い闘病生活の末、1947 年 1 月 27 日にシカゴにて 78 歳で永眠しました。

その後、ハリスを追悼する多くの寄付が世界中から寄せられ、今日もハリスの名の下に多くの支援が行われています。

ロータリー公式ホームページ／ポール・ハリス・ソサエティ／ポール・ハリスの歴史　より引用
https://www.rotary.org/ja/about-rotary/history/paul-harris-society

## 米山　梅吉　UMEKICHI YONEYAMA（日本のロータリー創設者）

1905 年（明治 38）2 月 23 日、米国はシカゴに誕生したロータリーは、初めはそんなに速い歩みではなかった。5 年経って、16 のクラブとなり、最初のロータリー大会が 1910 年（明治 43）8 月、シカゴで開かれた。そして、その年の 11 月、隣国のカナダのウィニペグにロータリークラブが誕生した。これが米国外では、最初のクラブである。

でも、一度ついた火は、その後燎原の火の如く、またたく間に全米に、そして世界各地へと広がっていった。

日本にはじめてロータリークラブが生まれたのは、最初のシカゴクラブの誕生から 15 年たった大正9年（1920）10 月 20 日のことである。東京ロータリークラブで、その登録番号は、翌年4月1日の登録であるが、なんと 855 番であった。

この時期、日本にロータリークラブが生まれるについて、米山梅吉と三井物産の福島喜三次との米国ダラスでの数奇な出会いがきっかけであった。ときにこれをダラス会談だとかダラスでの邂逅とかいっている。

そのあと、日本のロータリーは、米山を中心として、動いていく。そして、戦前ロータリーの幕を引くのも米山の役であった。

米山梅吉記念館ホームページ／米山梅吉 そのロータリーとのかかわり　より引用
http://yoneyama-umekichi.jp/rotary.html



# 相模原中 ロータクラブ

認証状

バナー

## 創立及び沿革

設立総会 …… １９７７年（昭和５２年） 6月7日
承認 …… １９７７年（昭和５２年） 6月17日
伝達式 …… １９７８年（昭和５３年） 4月29日
チャーターメンバー …… ３３名
スポンサークラブ …… 相模原ロータリークラブ
創立時ガバナー …… 石渡 三郎　氏
特別代表 …… 竹内 澄　氏
拡大補佐 …… 伊藤 茂　氏
初例会日 …… １９７７年（昭和５２年） 6月２１日　相模福祉センター
クラブ会報創刊 …… １９７７年（昭和５２年） 7月5日

## 姉妹締結クラブ

R.I 第 2600 地区　千曲川ロータリークラブ　1997 年 4 月 20 日

## 友好締結クラブ

R.I 第 3600 地区　大韓民国　龍仁（ヨンイン）ロータリークラブ　1983 年 5 月 4 日
R.I 第 3460 地区　中華民国　台中文心ロータリークラブ　2017 年 5 月 27 日

## 提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校 I.A.C　1991 年 5 月 15 日結成

40th Anniversary
Rotary Club of
Sagamihara Naka
District 2780

## 四つのテスト

（言行はこれに照らしてから）

1．真実かどうか

2．みんなに公平か

3．好意と友情を深めるか

4．みんなのためになるかどうか

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第1　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
第2　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとすること；
第3　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
第4　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



## 目次


ポール・ハリス（ロータリーの創設者）…… 1
米山 梅吉（日本のロータリー創設者）…… 1
相模原中ロータリークラブ …… 2
四つのテスト …… 3
ロータリーの目的 …… 3
式典プログラム …… 5
来賓名簿 …… 7
40 周年記念事業 …… 8
実行委員長ご挨拶 …… 9
会長ご挨拶 …… 10
ガバナー祝辞 …… 11
市長祝辞 …… 12
相模原 RC 会長祝辞 …… 13
龍仁 RC 会長祝辞 …… 14
台中文心 RC 会長祝辞 …… 15
千曲川 RC 会長祝辞 …… 16
ガバナーエレクト祝辞 …… 17
相模原商工会議所会頭祝辞 …… 18
創立 40 周年 記念式典 …… 19
創立 40 周年 記念講演 …… 23
創立 40 周年 祝賀会 …… 25
Welcome Party …… 31
高尾山観光 …… 31
創立 40 周年 準備 …… 32
創立 40 周年 祝賀会二次会 …… 32
系図 …… 33
歴代の記録 …… 34
1977 年～2007 年 …… 35
2007 年～2008 年 …… 37
2008 年～2009 年 …… 39
2009 年～2010 年 …… 41
2010 年～2011 年 …… 43
2011 年～2012 年 …… 45
2012 年～2013 年 …… 47
2013 年～2014 年 …… 49
2014 年～2015 年 …… 51
2015 年～2016 年 …… 53
2016 年～2017 年 …… 55
会員紹介 …… 57
創立4 0周年記念事業実行委員会 組織・役割分担 …… 65
編集後記 …… 66

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# 式典プログラム

日時：２０１７年５月２７日（土）
会場：小田急センチュリーホテル相模大野

## 第１部「記念式典」　15：00〜16：30

司会：伊倉 正光　山崎 順子

| | | |
|---|---|---|
| 点　　鐘 | 会　　長 | 櫻内　康裕 |
| 開会の言葉 | 副実行委員長 | 瀬戸　裕昭 |
| 大韓民国 国歌 | | |
| 中華民国 国歌 | | |
| 国歌君が代　斉唱 | ソングリーダー | 池之上　和哉 |
| ロータリーソング「奉仕の理想」 | | |
| 物故会員に黙祷 | 会　　長 | 櫻内　康裕 |
| 歓迎の言葉 | 実行委員長 | 丸子　勝基 |
| 来賓並びに参加クラブ紹介 | 幹　　事 | 早川　正彦 |
| 会長挨拶 | 会　　長 | 櫻内　康裕 |
| 記念事業目録贈呈 | 会　　長 | 櫻内　康裕 |
| 表　　彰 | 会　　長 | 櫻内　康裕 |
| 来賓祝辞 | 第 2780 地区ガバナー | 佐野　英之 |
| | 相模原市長 | 加山　俊夫 |
| | スポンサークラブ会長 | 苗村　泰徳 |
| 友好クラブ締結式 | 友好クラブ委員長 | 黛　　裕治 |

**大韓民国・龍仁 RC との再締結式 / 中華民国・台中文心 RC との締結式**
ご挨拶　大韓民国・龍仁 RC 会長　柳興漫
ご挨拶　中華民国・台中文心 RC 会長　何淑鈴

| | | |
|---|---|---|
| 記念事業披露“〜相模原中ロータリークラブの歩み〜” | 記念事業委員長 | 豊岡　　淳 |
| 閉会の言葉 | 式典委員長 | 永保　固紀 |
| 点　　鐘 | 会　　長 | 櫻内　康裕 |

諸事お知らせ（休憩）

## 第２部「記念講演」　16：40〜17：30

司会：伊倉 正光　　講師紹介：丸子 勝基

**演題**　“米山、台湾のあゆみ”
〜感謝の心は、いつまでも〜

**講師**　阮 允恭（ゲン インキョウ）氏
（ロータリー米山台湾学友会　第４代理事長）

現職：瑞鋼貿易（股）有限公司　総経理
奨学期間：1971 年 4 月〜1974 年 3 月（神戸大学　修士課程）
2007-2009 年㈳中華民国扶輪米山会（ロータリー米山台湾学友会）第４代理事長。台湾学友会設立当初から歴代理事長を支え、数々の日台交流事業・奉仕活動を推進。災害時には、国内外を問わず募金活動を展開、また全４回の梅吉翁墓参ツアーに参加し、長年に渡り米山奨学事業の日台交流に尽力している。2006 年、日本留学の魅力を伝えるシンポジュウムを開催し、台湾国内学生・社会人に加えて日本からロータリアンが多数参加し、高い関心を集めた。2009 年、台湾学友会では、台湾留学する日本人学生に奨学金を支給し、日台の絆を深める人材を育てる目的で日本人留学生受け入れ制度を開始。その第１期生のカウンセラーを勤めた。

諸事お知らせ（休憩及び移動）

## 第３部「祝賀会」　17：45〜19：45

司会：阪西 貴子　竹田 繁

| | | |
|---|---|---|
| 開会の言葉 | 祝賀会委員長 | 竹田　繁 |
| 来賓祝辞 | 第 2780 地区ガバナーエレクト | 大谷　新一郎 |
| | 相模原商工会議所会頭 | 杉岡　芳樹 |
| | 千曲川ロータリークラブ会長 | 黒岩　茂 |
| | ロータリー米山記念奨学会事務局長 | 岩邉　俊久 |
| 乾　　杯 | 第 5 グループガバナー補佐 | 佐藤　忠 |
| 祝　　宴 | “アトラクション　田名若者神輿連合会〜獅子舞い〜” | |
| 閉会の言葉 | 会長エレクト | 取住　悦子 |
| ロータリーソング | ソングリーダー | 菊地　啓之 |
| 「手に手つないで」 | | |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# 来賓名簿

（敬称略）

## ロータリー関係来賓

第２７８０地区ガバナー …… 佐野　英之
第２７８０地区ガバナーエレクト …… 大谷新一郎
第２７８０地区第５グループガバナー補佐 …… 佐藤　　忠
スポンサークラブ・相模原ロータリークラブ会長 …… 苗村　泰徳
第３６００地区　龍仁ロータリークラブ会長 …… 柳　興　漫
第３４６０地区　台中文心ロータリークラブ会長 …… 何　淑　鈴
第２６００地区　千曲川ロータリークラブ会長 …… 黒岩　　茂
ロータリー米山台湾学友会　第４代理事長 …… 阮　允　恭
（公財）ロータリー米山記念奨学会事務局長 …… 岩邉　俊久
（公財）ロータリー米山記念奨学会　総務・法人担当 …… 志村　桂子

相模原中ロータリークラブ元会員 …… 荻原　利彦
米山学友会会長 …… 宋　一　大
米山奨学生 …… 張　　珣

## 一般来賓

相模原市長 …… 加山　俊夫
相模原商工会議所会頭 …… 杉岡　芳樹

## 参加クラブ

第３６００地区 … 龍仁ロータリークラブ
第３４６０地区 … 台中文心ロータリークラブ
第２６００地区 … 千曲川ロータリークラブ
第２７８０地区 … 相模原ロータリークラブ
同 …… 津久井ロータリークラブ
同 …… 相模原南ロータリークラブ
同 …… 相模原西ロータリークラブ
同 … 相模原東ロータリークラブ
同 … 相模原グリーンロータリークラブ
同 … 相模原大野ロータリークラブ
同 … 津久井中央ロータリークラブ
同 … 相模原柴胡ロータリークラブ
同 … 相模原橋本ロータリークラブ
同 … 相模原ニューシティロータリークラブ



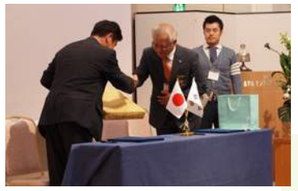
# ４０周年記念事業

## ●地区補助金事業「空飛ぶシューズプロジェクト」

提唱インターアクトクラブ・光明学園相模原高等学校始め、市内小・中学校、幼稚園にも協力頂き、使用済みのまだきれいなシューズ約７００足を提供して頂き、現地のロータリークラブの協力のもと、フィリピンの学校や貧困家庭の子供たちに直接、持参して贈呈する。

## ●国際ロータリー第３４６０地区（台湾）台中文心ロータリークラブとの友好クラブ締結式

## ●国際ロータリー第３６００地区（韓国）龍仁ロータリークラブとの友好クラブ再締結式



## ●ロータリー財団へ寄付金

## ●米山記念奨学会へ寄付金

## ●相模原市社会福祉協議会へ寄付金

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# 実行委員長ご挨拶

相模原中ロータリークラブ
創立40周年記念事業実行委員長
丸子 勝基

ここに相模原中ロータリークラブ創４０周年記念式典を開催する運びになりました。昭和５２年、１９７７年6月7日の創立以来、歴代会長を中心にクラブ内の親睦活動を重ねながら地域や国際社会への奉仕活動を進め、今日を迎えることができました。

本日はご多忙なところ、加山相模原市長、佐野国際ロータリー第２７８０地区ガバナー、第5グループ佐藤ガバナー補佐、各クラブ登録参加の会員の方々、友好クラブ韓国龍仁ロータリークラブ、千曲川ロータリークラブ、そして今回、友好クラブとして初調印式にご参加される国際ロータリー３４６０地区台中文心ロータリーの会員の皆様及びそのご家族の皆様、多数ご参加をいただいたことは大変光栄なことであります。実行委員長としまして改めて感謝申し上げます。また、この四十周年記念事業がこれまでの当クラブの奉仕活動や親睦活動を回顧し、その伝統を受け継ぐ絶好の機会になることを念願しております。

本日は、３５年に渡る永い友好関係をさらに進めるための韓国龍仁ロータリークラブとの友好クラブ締結の再調印式を行います。

さらにはまた、３３年前に米山奨学生として当クラブがお世話しました台中出身の郭錦堂氏が中心になって故郷の台中市に台中文心ロータリークラブを１０年前に設立されましたが、その台中文心ロータリークラブとの友好クラブ締結調印式も同時に行います。

そして、櫻内会長がこの創立４０周年を迎えるにあたり、地区補助金を活用し、フィリピンの恵まれない子供たちに、相模原市内の小中学校等で不要になった下履きや上履きを届ける「空飛ぶシューズプロジェクト」の奉仕活動の紹介もさせていただきます。

本日は第一部式典、第二部は、ロータリー米山台湾学友会の第４代理事長で長年にわたり米山奨学事業の日台交流にご尽力されました台北在住の阮允恭先生に台湾から御足労いただき、ご講演をお願いしております。第三部は祝賀会といたします。

本式典のなかで４０年の歴史を振り返り、先人の活躍に対し改めて敬意を払う機会とするとともに、相模原中ロータリークラブの新たな出発を期し、本日ご参加いただいた皆様方の親睦の輪がますます広がる式典になることを願うところです。

結びに皆様方の益々のご繁栄をご祈念申し上げ、実行委員長のご挨拶とさせていただきます。



# 会長ご挨拶

相模原中ロータリークラブ
会長
櫻内 康裕

このたび、当相模原中ロータリークラブは、創立４０周年を迎えることになりましたが、これも会員はもとより、ひとえに関係者各位のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

当クラブは相模原ロータリークラブをスポンサークラブとして、１９７７年6月１７日に加盟承認され市内４番目のクラブとして発足し、創立時の会員数は３３名、初代会長は伊藤茂氏、副会長に鹿島直麿氏、幹事に川合貞義氏が就任されました。後に１９７９年―８０年に伊藤会員、２００２年―０３年には鹿島会員を地区ガバナーに輩出、更にガバナー補佐も出し皆様方の御協力を頂きました。

以後、地域社会に対する主な活動として、１９８７年に泳げ鯉のぼり相模川を立ち上げ相模原市を始め地元田名地区の皆様や関係する皆様方の御協力を頂き今現在も継続しております。また、相模原市少年野球協会には長年に亘り助成金の支援を実施し、創立３０周年時には優勝旗、優勝杯等を寄贈してきました。

光明学園相模原高等学校インターアクトクラブの提唱や米山奨学生、青少年交換学生の受入れ支援等精力的に取り組んでまいりました。

また、国際奉仕活動では、姉妹クラブとして３５年間進めてまいりました韓国龍仁ロータリークラブとの本日再締結式、同じく姉妹クラブ国際ロ―タリー第２６００地区千曲川ロータリークラブとは２０年間の交流を行っております。そして、本日新たに、友好クラブとして国際ロータリー３４６０地区台中文心ロータリークラブと初調印します。今後、交流や国際親善を深めてまいりたいと思います。

４０年を振り返るには簡単ではありませんが、創立以来在籍された２２０名の会員が奉仕活動や融和に献身的に努力されたこと、改めて敬意を表したいと思います。

今後は創立５０年、６０年と進んでまいりますがやはり会員増強を軽視することはできません。今年度は創立４０周年なので会員を４０名にすると目標を立てました。年度当初は３３名でのスタートでしたがここで４０名にする事が出来ました。懇親を深め出席しやすい環境作り、そして奉仕の理念を実践してまいりたいと思います。

結びに、本日の式典・祝賀会に御出席頂きました皆様の更なる御発展を御祈り申し上げ会長の挨拶とさせて頂きます。

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# ガバナー祝辞

国際ロータリー第 2780 地区
2016～2017 年度 ガバナー
## 佐野 英之

皆様、本日は御目出とう御座います。この様な華やかな式典に、お招きを頂き、心より感謝申し上げる次第です。大変有難う御座います。　早いもので既に五月も下旬を迎え、私の年度も残りほんの僅かと成りました。そして、周辺の木々は青々と勢いよく成長を続けている様に見受けられますが、これから始まる新しい年度を如何にも祝福している様で有ります。

さて、ここ政令都市相模原を中心とした第５グループに於いて、この様に、和やかなムードを抱くクラブとして、永く歴史を築き上げて来られた「相模原中 RC」が、ここに創立４０周年を迎えました事に対して、改めて御祝い並びに御慶びを申し上げたいと思います。

今からさかのぼる処、１９７７年６月に相模原ロータリクラブ竹内特別代表御指導の下、相模原 RC をスポンサーに、会員３３名により、この相模の台地に誕生されました。ちなみに私は、秦野青年会議所を卒業し、秦野ロータリーに入会を先輩達から奨められていた頃を思い出します。そして、この永い様で短かった４０年間、貴クラブの歴史に於いては色々な面で山あり谷ありと、様々な局面が有ったかと御推察致しますが、ロータリーの基本を皆様で良く守り、親睦を大切に、奉仕の精神を守って来られたのではないかと思います。

特に本年度会長の櫻内様は、「会員増強」を第一に、クラブの融和を図る為に、親睦活動を通じて元気なクラブ造りに、クラブの先頭に立って励んでおられます。この会員増強のテーマは、全世界ロータリークラブの永遠のテーマでも有り、最重要課題で有る事は云うまでも有りません。是非会員の皆様、一人でも多く若い会員はもとより、女性会員を入会させて欲しいと思います。ちなみに我が地区は、日本全国に於いて第２７５０地区に次いで第二位の地位を占めております。是非この力を維持し頑張って行こうではありませんか。又、クラブの活性化を図るには、「超我の奉仕」を通じて会員一人一人が、良い事を選択すれば必ず良い事がついて来てくれると云う事を信じ、皆さんで確信して頂ければ、クラブが必ずや活性化につなぐと思います。そして、これからも色々な場面に出合うと思いますが、５０年、１００年と永く、永遠に輝くクラブとして、是非地区、地域社会に対し、ここに相模原中ロータリークラブ有りと云う存在感を大いに示して頂ける事を切に希望致しております。

では、最後に、当クラブのこれからの益々の御隆盛と、本日ご出席の皆様方の御健勝と御多幸を御祈念し、私の挨拶と致します。

本日は大変おめでとうございます。



# 市長祝辞

相模原市長
## 加山 俊夫

「創立４０周年を祝して」

相模原中ロータリークラブが、創立４０周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

また、この記念すべき節目に、今日までの歩みをまとめられ、将来のさらなる飛躍に向けた記念誌を発行されますことは、誠に意義深いこととお喜び申し上げます。

貴クラブにおかれましては、昭和５２年の創立以来、会員相互の親睦とともに、奉仕の精神に基づく青少年スポーツ事業や福祉施設における交流事業をはじめ、本市を代表するイベントのひとつである「泳げ鯉のぼり相模川」への支援など、様々な活動に積極的に取り組んでこられました。

その奉仕活動は、海外クラブとの交流や国際的なボランティアなど、国境を越えて展開されております。

長きにわたり、こうした心豊かな地域社会づくりに御貢献いただいておりますことは、ひとえに歴代会長をはじめ会員皆様方の献身的な御努力の賜物であり、深く敬意を表するとともに感謝いたします。

さて、本市では、リニア中央新幹線の駅が設置される橋本駅周辺と、米軍基地の一部返還地等の早期利用や小田急多摩線の延伸に取り組む相模原駅周辺とを一体とした広域交流拠点の形成、圏央道のインターチェンジ周辺における新たな産業拠点整備など、将来にわたり活力と魅力があふれる「人や企業に選ばれる都市づくり」を進めております。

誰もがいきいきと暮らすことができ、笑顔と希望に満ちたまちを築いていくため、皆様方におかれましては、今後も、本市市政に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴クラブのますますの御発展と、会員皆様方の御健勝をお祈り申し上げまして、お祝いのことばといたします。

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

## 相模原ＲＣ祝辞

第 2780 地区
相模原ロータリークラブ　会長
**苗村 泰徳**

只今、ご紹介に預かりました相模原ロータリークラブ会長の苗村でございます。僭越ながらひと言、祝辞を申し述べさせていただきたいと思います。

相模原中ロータリークラブの皆さん、今年で創立4０周年を迎えられました。誠におめでとうございます。

1920 年 10 月に日本最初のロータリークラブが誕生しました。それが、東京ロータリークラブです。因みに、神奈川県の最初のロータリークラブは、1927 年 6 月に設立された横浜ロータリークラブです。横浜ロータリークラブから藤沢ロータリークラブへ、そして茅ヶ崎ロータリークラブへつながっていきます。

相模原ロータリークラブは、この茅ヶ崎ロータリークラブをスポンサークラブとして 1962 年 8 月に誕生いたしました。今年で 55 年目を迎えています。

相模原ロータリークラブは、津久井ロータリークラブさん以下、相模原ニューシティ―クラブさんまで六つのクラブのスポンサーをさせていただきました。

相模原中ロータリークラブさんは三番目にスポンサーをさせていただいたクラブで、1977 年 6 月に創立されました。チャーターメンバーは 33 名とお聞きしています。

相模原中ロータリークラブさんは、今まで地道に、地域に根差した社会奉仕活動をなさってこられました。また、国際奉仕活動として、韓国、台湾、フィリピン等との国際交流も活発に行ってこられました。頭の下がる思いです。

現在、桜内会長以下中クラブの皆さんは、チームワークよく和やかに会務運営をなさっていると聞いています。今後も末永く、仲良くお付き合いいただければ幸いでございます。
このことを切にお願い申し上げ、簡単ではございますが、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。



## 龍仁ＲＣ祝辞

国際ロータリー第 3600 地区
龍仁ロータリークラブ　会長
**柳 興漫**

尊敬する櫻内会長始め相模原中ロータリークラブの会員皆様、こんにちは。

現在、龍仁ロータリークラブは会員 100 名で 活動しておりますが、相模原中ロータリークラブ とは 1983 年の締結以来、34 年間という長い道のりを 友好関係を持って、親睦と友情を持続してきました。

本日、私は相模原中ロータリークラブの創立 40 周年記念式典に 出席できましたことが誠に嬉しく存じます。

特に、貴クラブは 40 年を迎えて、国際奉仕と地域への社会奉仕に対する業績に敬意を表します。また、今後も善意と友情で国際奉仕活動について、共に奉仕する機会を持つことを希望致します。

龍仁ロータリークラブも来年 2018 年に 40 周年を迎えますので、貴クラブ会員の皆様には、我々の４０周年記念式典の時にも、ぜひ訪問をお願い致します。

最後に、相模原中ロータリークラブの 40 周年記念式典を心から
お祝い申し上げます。将来も友情を持続しましょう。

会員皆さんのご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、私の祝辞とさせていただきます。

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

## 台中文心ＲＣ祝辞

国際ロータリー第 3460 地区
中華民国・台中文心ロータリークラブ　会長
**何 淑鈴**

皆様 こんにちは

私は台中文心ロータリークラブ第 10 代会長の何淑鈴で、ロータリーネームは Meiji でございます。

本日は相模原中ロータリークラブ創立 40 周年おめでとうございます。今日の記念式典にお招き頂き、台中文心ロータリークラブを代表して、台湾から 11 名のメンバーが駆けつけ、喜びを分かち合い、心よりお祝いを申し上げます。

当クラブは 2007 年に台中の米山学友を中心に発足。初代会長を郭錦堂さん（1984-86／相模原中ワンフェロンＲＣ）、第 2 代会長を王飛龍さん（1984-87／東京神田ＲＣ）が務め、今年度クラブ会長を務める私は（1984-85／東京城東ＲＣ）です。今年国際親睦委員長である林岳毅さん（1999-2000/ 札幌清田 RC）のご縁で、両クラブは友好クラブ締結に至っています。大変うれしいでございます。

先月、櫻内会長・早川幹事長をはじめ 14 名の会員方は台中文心ロータリークラブの創立 10 周年の記念式典に参加して頂き、ありがとうございます。

去年の夏、当クラブのメンバーのお嬢さん Emily が、貴クラブの藤本会員の会社で海外研修をして、ほぼ2ヶ月の日本生活の中で、貴クラブの皆様に大変お世話になったそうで、本当に感謝致します。

今後とも国際奉仕と親善平和を推進するため、貴クラブとの友好関係をより一層発展できることを私ともは願っております。

最後になりますが、貴クラブの益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。私の挨拶と致します。



## 千曲川ＲＣ祝辞

第 2600 地区
千曲川ロータリークラブ　会長
**黒岩 茂**

相模原中ロータリークラブ創立 40 周年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

貴クラブとは、銀河連邦共和国の全国 5 か所のうち、近距離とのことで千曲川ロータリークラブとの間に姉妹クラブの締結が、1997 年行われて 20 年になります。

以後、貴クラブとは毎年夏には我々の会員である北村山荘でのバーベキュー定例会で親睦を深めてまいりました。

今回，台中文化ロータリークラブとの友好クラブ締結式にお誘いを受けましたが、わが千曲川ロータリークラブの 30 周年式典と重なりまして誠に残念ですが、台湾には行くことができませんでした。今後共、両クラブは力を合わせて地域に根差した奉仕活動を実践していくとともに、親睦を大切にするのはもちろんですがロータリアンとしてより一層の友情を深めていきたいと思っております。

日本国内外を問わず、刻々と変化する社会情勢ではありますが、ロータリアン一人ひとりが超我の奉仕の精神にて地域社会に尽力することが求められています。

最後になりますが、創立 40 週年を契機として貴クラブが更に充実した奉仕活動を展開されますように、ご期待申し上げますと共に，益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げお祝いの言葉といたします。

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

## ガバナーエレクト祝辞

国際ロータリー第 2780 地区
2016～2017 年度 ガバナーエレクト

### 大谷 新一郎

相模原中ロータリークラブの皆様、創立 40 周年誠におめでとうございます。
私と貴クラブとの出会いは川合貞義様が分区代理（1997～98）時に私がクラブ会長で、グループ内の会長・幹事の皆様と一年間川合分区代理様を中心にロータリー活動を推進したのが始まりと思っております。

貴クラブは１９７７年相模原ロータリークラブをスポンサークラブとして、竹内澄氏の特別代表、そして伊藤茂氏の拡大補佐により ３３名の会員で発足されました。この 40 年間には国の内外を問わず色々な諸問題が発生し、紆余曲折のクラブ運営であったと思われますが、その荒波を見事に乗り越え現在の中クラブの伝統を築かれたと思います。

私の中クラブの印象は、まず第一に非常に活発に奉仕活動を実践されているクラブという認識があります。近年で言いますと東日本大震災の復興に向けての地区補助金を活用しての支援活動等の奉仕の実践には大いに感服する所であります。そして次にクラブ内のベテランと若手会員との融合がすばらしく調和がとれた理想的なクラブ運営がなされ、大変クラブ活性化が進んでいるという点です。ですから元気なクラブであり、会員一丸となって奉仕活動が出来るということに成るのではないでしょうか

また、１９８３年より継続しております姉妹クラブの龍仁ロータリークラブ、今回新たに締結される台湾の台中文心ロータリークラブと積極的に国外ロータリークラブとの交流をすすめており、国内では１９９７年よりの千曲川ロータリークラブとも毎年行き来しているとお聞きしております。そして提唱インターアクトクラブとして １９９１年より光明学園相模原高等学校にインターアクトクラブを設立し、青少年の健全育成に暖かい手を差し伸べていることにも敬意を表する次第です。

この 40 周年を期にさらに 50 年・60 年と貴クラブがご発展されることをご祈念し、お祝いの挨拶といたします。誠におめでとうございます。



## 相模原商工会議所会頭祝辞

相模原商工会議所　会頭

### 杉岡 芳樹

相模原中ロータリークラブが結成 40 周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。貴クラブは、1977 年に結成されて以来、クラブの理念に基づきまして、少年野球ジュニア大会の開催をはじめ、泳げ鯉のぼり相模川への支援など地域に根ざした社会奉仕活動とともに、東日本大震災においては、大船渡市へ車椅子を寄贈したり、セラピードックをつれて被災地に足を運ぶなど、被災した方々の心身のケアに積極的に取り組まれるなど輝かしい実績を築き上げてこられました。

このことは、歴代会長をはじめとする役員や会員皆様の地道な活動の賜物であり、深く敬意を表する次第でございます。

また、貴クラブ会員の皆様には、日頃より当商工会議所に対しまして、格別なるご厚情を賜っており、深く感謝申し上げる次第でございます。

さて、相模原市では、多くの人や企業から選ばれる、首都圏南西部における広域交流拠点都市として、さがみ縦貫道路のインター周辺の新たな拠点づくりや、交通新線の乗り入れが予定されている、橋本駅並びに相模原駅周辺のまちづくりが進められており、広域交通ネットワークの強化によりまして更なる発展が見込まれているところでございます。

商工会議所といたしましても、相模原市と連携を図りながら、企業が進出しやすい環境づくりや企業誘致につながる取り組みを進めるとともに、地域産業経済の更なる振興を図ってまいりたいと考えておりますので、相模原中ロータリークラブの皆様には当商工会議所に対しまして、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この 40 年の輝かしい歩みを礎に、相模原中ロータリークラブのさらなる御発展と、会員皆様のますますの御健勝、御活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

# 40th Anniversary

*Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780*

40th Anniversary

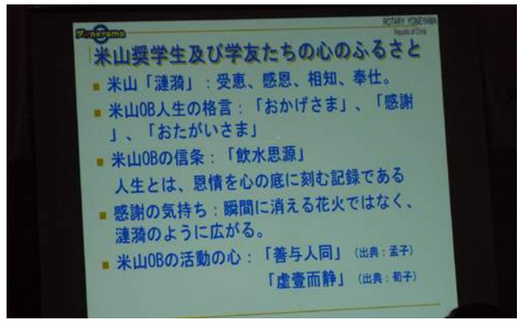
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# 創立 40 周年 記念式典

40th Anniversary

Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# 創立 40 周年 記念講演



## 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

- 勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対象。
- 日本のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体。

## 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

- 米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足した。
- 1952年に東京RCで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、今年は65年目に。

## 米山奨学生の応募資格

- 日本以外の国籍を有する私費外国留学生。
- 国籍を問わない。
- （公）ロータリー米山記念奨学会が定める指定校の学内選考によって推薦を受けた外国留学生。

## 在日留学生を支援する目的と理想を達成するために行われる事業

- 奨学金を支給する。（奨学生は世話クラブの例会に出席する義務があり）
- 世話クラブ及びカウンセラー制度で奨学生を支援する。（顔付きの奨学金）
- 奨学生の相談相手になる。
- その他の必要の支援を提供する。

## 米山奨学生になるために～

- 在籍する大学（指定校）などの教育機構による推薦。
- 在学成績はもちろん、日本語能力及び人柄がさらに重視されている。
- 審査は、各ロータリー地区の関係者が応募者を面接し、その人柄などを理解し、かなり綿密なプロセスで評価、選考する。

## 米山梅吉翁について

- 誕生：明治元年（1868年）2月4日
- 逝去：昭和21年（1946年）4月28日享年78歳
- 家族：明治29年（1896年）10月6日、春子夫人と結婚、3人の息子と2人の娘を生育。
- 初著作：「提督ペリー」（題字：勝海舟）
  明治29年（1896年）出版
  「新隠居論」（「実業の日本」誌）
  大正3年（1914年）出版
- 就職：明治30年（1897年）三井銀行に入社

## 米山梅吉翁の後半生

- 大正9年（1920年）日本最初のRC－東京RCを創立。
- 昭和9年（1934年）財団法人三井報恩会理事長に就任。
- 昭和12年（1937年）青山学院初等部（元緑丘小学校）、ふるさとの長泉村に寄付や奉仕活動を実施。

## 中華民国扶輪米山会

- 1970年代後半から不定期に集会。
- （公）ロータリー米山記念奨学会歴代理事長がご訪台の時で食事会などを開催。
- 1994年RI世界大会-「乾杯in台北」の影響で、その後、台湾東海RCの創立、及び中華民国扶輪米山会が社団法人として成立のきっかけにつながる。

## 台湾学友会の歴代理事長

## 台湾学友会の活動-台日交流

- 日本留学を考えるシンポジウム

- 台湾美化協会年次大会、日本人参加者通訳活動支援

## 台湾学友会の活動-恩返し

- 新潟中越地震、岩手内陸地震、東日本大震災　募金寄付活動
- 日本人若手研究者対象奨学金
  （通称：台湾米山奨学金）

台湾の大学・大学院で学ぶ日本の若者に奨学金を支給し、台湾学友が留学生の「カウンセラー」として、台湾での暮らしに関する相談にのってくれること。また台湾学友会メンバーと交流する。

## 台湾学友会の活動-

台湾米山奨学生実績

## 台湾学友会の活動-

2016~2017年度　台湾米山奨学生
小野真帆さん（国立政治大学）、伊藤剛浩さん（国立清華大学）

## 台湾学友会の活動-見学活動

## 台湾学友会の活動-台湾で開催する日本留学フェアで米山奨学事業を紹介

## 中華民国扶輪米山会とは

米山奨学生及び
学友たちの
心のふるさと

## 米山奨学生及び学友たちの心のふるさと

- 米山「漣漪」：受恵、感恩、相知、奉仕。
- 米山OB人生の格言：「おかげさま」、「感謝」、「おたがいさま」
- 米山OBの信条：「飲水思源」
  人生とは、恩情を心の底に刻む記録である
- 感謝の気持ち：瞬間に消える花火ではなく、漣漪のように広がる。
- 米山OBの活動の心：「善与人同」（出典：孟子）
  「虚壹而静」（出典：荀子）

## 米山OBとして、いままでの人生は…

- 留学生としての悩み：学業、経済面、異国社会と文化との接触。
  ⇒すべて米山のおかげで、様々な悩みを解けた。
- 感恩
- 知足
- 感謝

ご清聴ありがとう
ございました。

# 創立 40 周年 祝賀会

40th Anniversary

Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# 創立 40 周年 祝賀会

40th Anniversary

Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# 創立 40 周年 祝賀会

## Welcome Party

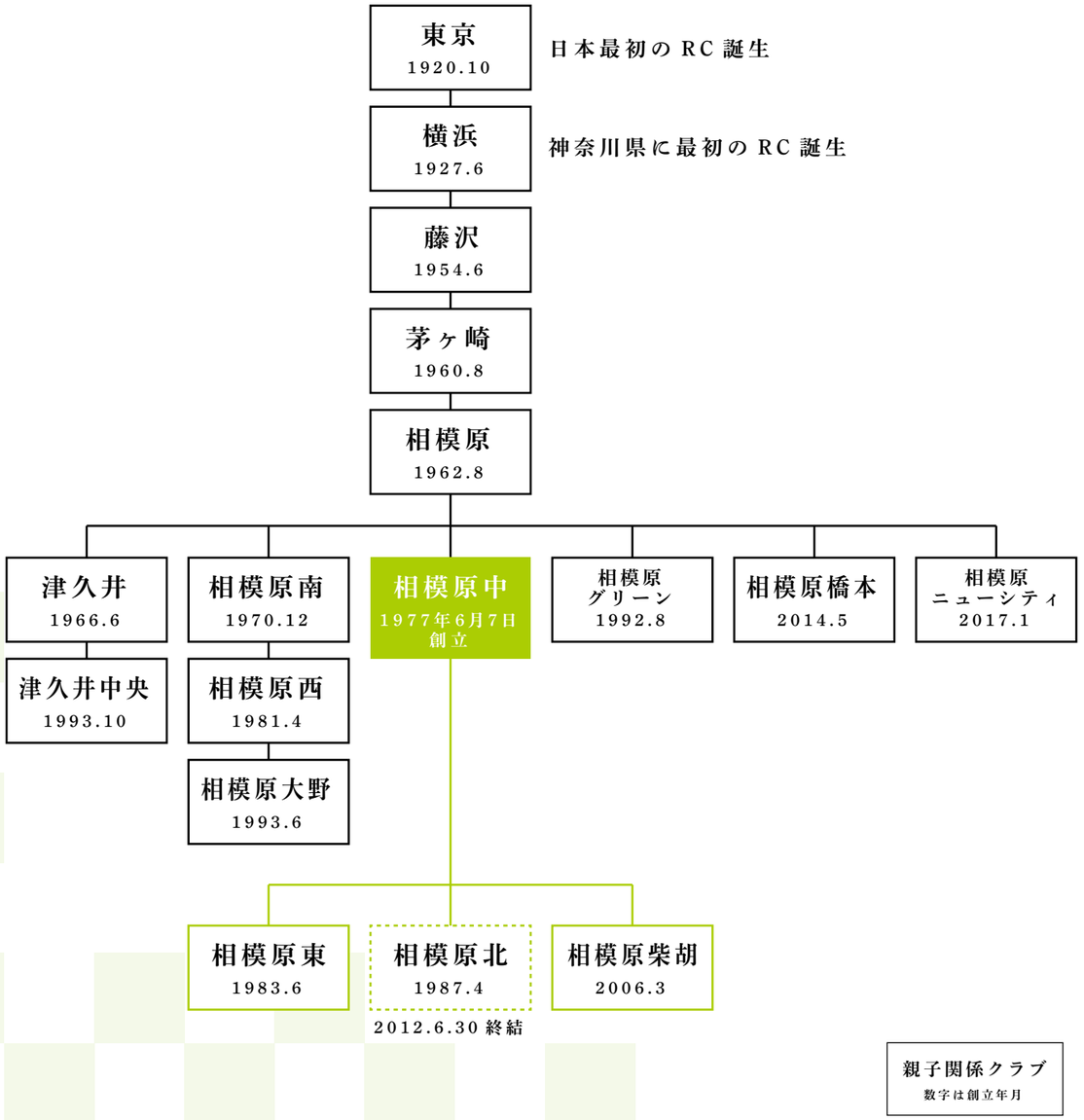
## 高尾山観光

## 創立 40 周年 準備

## 創立 40 周年 祝賀会二次会

# 系図

## 相模原中ロータリークラブ系図






# 歴代の記録

1976年 ～ 2017年

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 1977年～2007年

| 年　　度 | 会　　長 | 幹　　事 | 主な奉仕事業 |
|---|---|---|---|
| 初年度(1977) | 伊藤　茂 | 川合　貞義 | |
| 1977～1978 | 伊藤　茂 | 川合　貞義 | 小原銀之助氏製作「日時計」を相模原市に寄贈 |
| 1978～1979 | 鹿島　直麿 | 小野　孝 | 勝坂遺跡出土の顔面握手レプリカを市に寄贈 |
| 1979～1980 | 山内　大 | 奥森　清 | 市民憲章碑を市に寄贈(相模原RC・南RCと合同) |
| 1980～1981 | 川合　貞義 | 金子　嘉一 | 相模原警察署に市の航空写真を寄贈 |
| 1981～1982 | 野崎　順一 | 浜田　三雄 | 相模原市横山公園に芭蕉の句碑を寄贈 |
| 1982～1983 | 塚田　久雄 | 河原　武彦 | 韓国・龍仁RCとの姉妹クラブ締結と調印式 |
| 1983～1984 | 植松　政光 | 堅道　勲 | 相模原東RCを設立 |
| 1984～1985 | 八木　茂 | 中里　和男 | 市「蓼科自然の村」へ、案内板を寄贈 |
| 1985～1986 | 浜田　三雄 | 梅津　幸司 | 韓国・龍仁RCとの姉妹区R部再締結式 |
| 1986～1987 | 浜田　栄二 | 恩田　秀男 | 相模原北RCを設立 |
| 1987～1988 | 五十嵐直治 | 増田　公 | 「泳げ鯉のぼり相模川」事業 |
| 1988～1989 | 小林　教生 | 田井　俊郎 | 韓国・ソウルでの世界大会に出席 |
| 1989～1990 | 小野　孝 | 神田　達治 | 相模原市福祉協議会へ車いす7台寄贈 |
| 1990～1991 | 堅道　勲 | 佐々木　裕 | 光明学園相模原高等学校インターアクトクラブ提唱 |
| 1991～1992 | 大森　一昌 | 永保　固紀 | グリーンウェーブ相模原92にて、花梨の記念植樹 |
| 1992～1993 | 梅津　幸司 | 西浦錬太郎 | 韓国・龍仁RC傘下の青少年7団体に金一封贈呈 |
| 1993～1994 | 川合　貞義 | 田井　俊郎 | IMホストクラブを担当 |
| 1994～1995 | 佐々木　裕 | 松尾　秋夫 | 相模原市へ永森会員作の日本画を寄贈 |
| 1995～1996 | 中里　和男 | 吉葉　忠雄 | インターアクト年次大会の開催 |
| 1996～1997 | 河原　武彦 | 市村　章 | 千曲川RCとの姉妹クラブ締結 |
| 1997～1998 | 増田　公 | 早川　清 | 韓国・龍仁RC20周年式典に千曲川RCと共に参加 |
| 1998～1999 | 田井　俊郎 | 竹田　繁 | シンポジウム「介護保険を語る会」を開催 |
| 1999～2000 | 神田　達治 | 田所　毅 | 3クラブ合同職業奉仕シンポジウムを開催 |
| 2000～2001 | 松尾　秋夫 | 老沼　秀夫 | 橋本公園に「河津桜」を植樹 |
| 2001～2002 | 永保　固紀 | 加賀　治夫 | クラブ創立25周年記念式典を開催 |
| 2002～2003 | 市村　章 | 山中　四郎 | 鹿島ガバナーを輩出し、地区大会を開催 |
| 2003～2004 | 西浦錬太郎 | 甲斐　美利 | 子供達への「凧づくり体験教室」を開催 |
| 2004～2005 | 竹田　繁 | 秋石　圭一 | WCS事業「インドネシアにパソコン」を寄贈 |
| 2005～2006 | 田所　毅 | 古橋　功順 | 相模原柴胡RCを設立 |
| 2006～2007 | 老沼　秀夫 | 丸子　勝基 | クラブ創立30周年記念式典を開催 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 2007年～2008年

RIテーマ：ロータリーは分かち合いの心

RI会長：ウィルフレッド J. ウィルキンソン　　会長：山中 四郎
ガバナー：小佐野 圭三　　幹事：澤田 敏信

本年度からロータリーの新しい指針により、CLP（クラブリーダーシッププラン）を取り入れたことで、委員会組織が大きく改正となったクラブ運営の年度となりました。

こうした状況の中で「クラブ活性化推進委員会」を立ち上げ、クラブ活性化に向けて問題点を洗い出し、徹底的な討論や提案を取り入れ、会員増強、出席率向上、例会場、親睦、奉仕活動、姉妹クラブなどの課題に取り組みました。

そして奉仕活動の最大の目玉として、子どもたちに命の大切さや平和の尊さを考えるきっかけになればと考えて「可哀そうな象」の物語をCD化して、相模原市内全ての小・中学校と、千曲川RCエリアの小・中学校にも寄贈させていただきました。

また相模原市教育委員会にも後援をいただき、元プロ野球選手であり、野球解説者としても活躍されている「村田兆治氏による講演会」も実施しました。

当日の会場はほぼ満席の状態で、少年野球に対する奉仕や、人間の生き方・人生哲学の熱意あふれる講演に参加者の方々も充分満足された様子でした。

私は、村田氏が舞台の袖で少年達に渡すボールに一生懸命サインをしている時、そして何枚もの色紙に丁寧にサインをしている時の真剣な様子は、感動さえ憶えるほどでした。

こうして会員皆様に助けて頂いて、本年度がほぼ計画通りに進められ、成功裏に終了しましたことに心から感謝致します。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：山中 四郎 | 副幹事：菊地 啓之 |
| 幹事：澤田 敏信 | クラブ管理運営委員長：丸子 勝基 |
| 会長エレクト：甲斐 美利 | 会員組織委員長：川合 貞義 |
| 副会長：丸子 勝基 | 奉仕プロジェクト委員長：金沢 邦光 |
| 会場監督：市村 章 | R財団・米山委員長：田所 毅 |
| 会計：河原 武彦 | クラブ広報・雑誌委員長：高橋 賢 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 1名 |
| 退会 | 3名 |
| 会員数 | 39名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 2008年～2009年

**RIテーマ：夢をかたちに**

**RI会長：李東建**　　**会長：甲斐 美利**

**ガバナー：山地 裕昭**　　**幹事：菊地 啓之**

私の年度は神田達治ガバナー補佐を擁した年度です。年度早々に「RI 会長主催会議（会員増強）－東京」が開かれ我々も「39－45－80」を標語にして真剣に取り組んでいきました。

8 月は恒例の千曲川 RC との合同例会「レタス狩りとバーベキュー大会」を行いました。毎年の事でしたが、山中会員（故人）や市村会員（故人）の実家には大変お世話に成りました。11 月にはリンゴ狩りも企画して親睦を深めました。

9 月 15 日、米証券大手リーマン・ブラザーズの経営破綻による、経済危機は RC 内におおきなショックを与えた事件でした。トヨタ自動車が一気に営業赤字に転落するとは・・。

このような中でも元気に前向きに活動は続けました。目玉は IM です。テーマ：子供たちに光を、―耳を澄ませ！子供たちの叫びを！―。川合貞義実行委員長のもとに、一致団結成功裏に終了しました。

激変の一年間でしたが、リーマンショックは我々に変化への即応性を経験させる良い機会だったと感じています。学歴社会から学習歴社会に成ると発信する方がいましたがその一面を実感する年度でした。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：甲斐 美利 | 副幹事：金沢 邦光 |
| 幹事：菊地 啓之 | クラブ管理運営委員長：江成 靖 |
| 会長エレクト：丸子 勝基 | 会員組織委員長：竹田 繁 |
| 副会長：江成 靖 | 奉仕プロジェクト委員長：金沢 邦光 |
| 会場監督：小野 孝 | R財団・米山委員長：田所 毅 |
| 会計：佐々木 裕 | クラブ広報・雑誌委員長：高橋 賢 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 2名 |
| 退会 | 4名 |
| 会員数 | 37名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

## - 歴代の記録 -
# 2009年～2010年

**RIテーマ：ロータリーの未来は、あなたの手の中に**

**RI会長：ジョン・ケニー**　　**会長：丸子 勝基**

**ガバナー：奥津 光弘**　　**幹事：金沢 邦光**

ジョン・ケニー国際ロータリー会長のテーマは「ロータリーの未来は、あなたの手の中に」でした。このテーマをもとに、ロータリーの原点を見直し、会員間の親睦とロータリー奉仕活動の素晴らしさを実感できる年度にすることが私の思いでした。その背景として、会員数の減少、出席免除者の増加、会員の高齢化などから諸委員会の活動に停滞感が散見された時代でした。正会員40名、平均年齢64．1才でした。これまでのクラブ運営は奉仕活動より親睦活動が中心でした。クラブ活性化のために、奉仕活動を通して親睦を深める活動計画を立て、次のような奉仕活動を実践しました。社会奉仕活動として、地区補助金を活用し相模原市内の障害をもつ子供たちの療育センター陽光園へ遊具を寄贈し、またその陽光園の夕涼み会に参加し、お子様たちに色とりどりの風船を配布し、喜ばれました。この奉仕活動は、閉園する2016年まで毎年続けられました。

また淵野辺公園銀河アリーナへ絵画を贈呈しました。吉川啓示画伯制作、会員永森一郎画伯が修復したものです。

国際奉仕活動としては、フィリピンのマカティ・ポブラシオンRCとの食事支援活動があります。これは、マカティ市の2歳から7歳までの栄養不良の子供たち50人に、半年間、毎週金曜日、食事や栄養剤を提供しました。またフィリピンの刑務所を慰問訪問し、囚人の前にして英語で挨拶をした思い出があります。

その他に米山奨学生のイスラム・ジュニア（バングラディッシュ出身）を受け入れ（カウンセラー阿部毅会員）、青少年交換学生は Bianca Novoa（ ブラジル出身） を受け入れました。（カウンセラー中里和男会員）

この年度にはじめてクラブのホームページを制作し、また、初めて女性会員が誕生した時代の変わり目の年でもありました。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：丸子 勝基 | 副幹事：瀬戸 裕昭 |
| 幹事：金沢 邦光 | クラブ管理運営委員長：瀬戸 裕昭 |
| 会長エレクト：永保 固紀 | 会員組織委員長：山崎 利宏 |
| 副会長：金沢 邦光 | 奉仕プロジェクト委員長：江成 利夫 |
| 会場監督：老沼 秀夫 | R財団・米山委員長：黛 裕治 |
| 会計：松尾 秋夫 | クラブ広報・雑誌委員長：川合 貞義 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 3名 |
| 退会 | 6名 |
| 会員数 | 34名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 2010年～2011年

**RIテーマ：地域を育み、大陸をつなぐ**

RI会長：レイ・クリンギンスミス　　会長：永保 固紀
ガバナー：後藤 定毅　　幹事：江成 利夫

レイ・クリンギンスミスRI会長は、〈地球を育み、大陸をつなぐ〉をテーマとして掲げました。当クラブは、このテーマを活動の原点に据えて活動計画を立てました。

ロータリアンとして誇りを持って、個々が率先して奉仕活動に臨み、併せて会員の親睦を深められる一年となることを心掛けました。

私が二度目の会長を務めることになったのは、RIも制度が変わってきたことと、当クラブも新会員を多く迎えることになったため、従来の役職運営方法を大きく変える時期になってきたからでした。新旧の会員交流が次期の飛躍につながることを願い、二か月に一度の夜間例会など親睦の機会を多く持ちました。

委員会活動においては、親睦の機会を多く持つこと・陽光園夏祭り・姉妹クラブ交流・ロータリアンの基本・当クラブ35周年の捉え方など、継続されている事業も会員が全力で臨むことができました。

年度後半の3月11日には東日本大震災という未曽有の災害に見舞われました。3月12日の第5グループIMが中止となり、週報も休刊となりました。その後、当クラブ始め多くの団体が復興支援活動に臨むことになり、相模原市の姉妹都市・岩手県大船渡市への支援など、奉仕の理想に思いを馳せることが出来ました。

この活動を通しての新会員の発想等々、クラブの次代の発展に大きな期待を抱いた年度になりました。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：永保 固紀 | 副幹事：瀬戸 裕昭 |
| 幹事：江成 利夫 | クラブ管理運営委員長：田所 毅 |
| 会長エレクト：金沢 邦光 | 会員組織委員長：菊地 啓之 |
| 副会長：江成 利夫 | 奉仕プロジェクト委員長：中里 和男 |
| 会場監督：神田 達治 | R財団・米山委員長：竹田 繁 |
| 会計：山中 四郎 | クラブ広報・雑誌委員長：阿部 毅 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 3名 |
| 退会 | 4名 |
| 会員数 | 33名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 2011年～2012年

RIテーマ：こころの中をみつめよう、博愛を広げるために

RI会長：カルヤン・バネルジー　　会長：金沢 邦光
ガバナー：森 洋　　幹事：瀬戸 裕昭

私の会長年度は、35 周年という節目を迎えた年度でした。例年、継続で行われている奉仕活動に加え、他に年間を通しての記念になる奉仕事業を実施したいと思い検討。

結果、麻布大学の介在動物研究室の先生、学生、ワンちゃん達に協力してもらい、セラピー犬とハンディのある子供たちの触れ合い交流を、5回に亘り施設を廻り、行うことを決めました。

地区の補助金の申請も通り、１回目の訪問施設も決定したころに、東北の震災が発生。補助金も一度白紙になり、震災関連の奉仕活動に対してのみが対象ということに。研究室の学生達のセラピー犬と被災地に赴き被災者を励ましたい、という要望もあり、再度補助金を申請し、受理され、相模原市の姉妹都市である大船渡市へ2度訪問。バスでの強行軍でしたが、現地では幼稚園、学童保育、仮設住宅等で津波の被害にあった子供たちや、その家族、高齢者たちとワンちゃん、学生達が交流。楽しいひと時を過ごすことができました。２回目の訪問時には、現地から依頼のあったシルバーカー１５台も寄贈。また、当初の予定の相模原市市内の施設も3か所は訪問することができ、地域の子供たちにも喜んでもらえました。この活動は、毎日、読売、各地域の新聞にも紹介され、地区の広報賞を頂きました。

この年度はタイで国際大会があり、１２人のメンバーが移動例会としてバンコクを訪れ、姉妹クラブの龍仁 RC とともに、タイの学校に PC を寄贈、他国のロータリアンと懇親を深めたのも良い想い出です。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：金沢 邦光 | 副幹事：黛 裕治 |
| 幹事：瀬戸 裕昭 | クラブ管理運営委員長：丸子 勝基 |
| 会長エレクト：江成 利夫 | 会員組織委員長：豊岡 淳 |
| 副会長：瀬戸 裕昭 | 奉仕プロジェクト委員長：荻原 利彦 |
| 会場監督：山中 四郎 | R財団・米山委員長：櫻内 康裕 |
| 会計：田所 毅 | クラブ広報・雑誌委員長：甲斐 美利 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 1名 |
| 退会 | 5名 |
| 会員数 | 29名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 2012年～2013年

**RIテーマ：奉仕を通じて平和を**

**RI会長：田中 作次**　　**会長：江成 利夫**

**ガバナー：菅原 光志**　　**幹事：黛 裕治**

ＲＩ会長が日本人の田中作次氏で、〈奉仕を通じて、平和を〉をテーマとして発表されました。当クラブの奉仕活動としては、陽光園「夕涼み会」、セラピー犬活動と癒しと触れ合いなどの活動でした。また行事としては、姉妹クラブ・千曲川ＲＣでのバーベキュー、少年野球の相模原中ＲＣ杯争奪戦、子クラブの相模原東ＲＣ３０周年記念式典にも参加しました。第５グループＩＭでは、各クラブからアトラクションの依頼があり、私が太鼓演奏をさせて頂きました。また、移動例会として米山記念奨学活動の一環として、日本のロータリーの歴史を知るために静岡県の「米山梅吉記念館」を訪問しました。

そして一番大きな行事は姉妹クラブである韓国・龍仁ＲＣとの再締結式で、会員１０名で参加しました。２０１３年5月１８日に龍仁ＲＣにて、ＰＭ５時から崔國鉉（チェ グギョン）会長の点鐘で開会し、両国の国歌、会員紹介があり、今回の事業である再締結書に署名しましたが、大変緊張しました。

その後、記念品等の交換や両会長の挨拶がありましたが、崔会長が「今日は最後の調印式であり、３年後には締結が終結してしまうことが残念でなりません」との挨拶があり、当クラブの検討した内容とは違っていたため、急遽、懇親会前に通訳を通じ、「次の３年までに、それぞれのクラブで今後のことを話し合ってから決めましょう」と龍仁ＲＣに伝えてもらいましたが、ちょっとした言葉の行き違いだったのだと思いました。

再締結式は無事に終了し、最後に両クラブで記念撮影を行いました。

この一年間、理事役員や会員皆様のご指導とご協力をいただき、職務を遂行することができましたことに感謝申し上げます。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：江成 利夫 | 副幹事：豊岡 淳 |
| 幹事：黛 裕治 | クラブ管理運営委員長：阿部 毅 |
| 会長エレクト：瀬戸 裕昭 | 会員組織委員長：最住 悦子 |
| 副会長：黛 裕治 | 奉仕プロジェクト委員長：西島 満 |
| 会場監督：竹田 繁 | Ｒ財団・米山委員長：荻原 利彦 |
| 会計：永保 固紀 | クラブ広報・雑誌委員長：老沼 秀夫 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | ２名 |
| 退会 | ２名 |
| 会員数 | 29名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

## - 歴代の記録 -
# 2013年～2014年

RIテーマ：ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を

RI会長：ロン D.バートン　　会長：瀬戸 裕昭
ガバナー：相澤 光春　　幹事：豊岡 淳

2013-2014 年度奉仕事業は地区補助金を活用して「セラピー犬による福祉施設慰問、及び研究サポート」行いました。

一昨年前、金沢会長年度の時、あの「東日本大震災」で甚大な被害を受けられた岩手県大船渡市へ「セラピー犬による被災者慰問」を行った時、大変喜ばれた事を思い出し、今度は身近な地域での「癒し」の提供をと考え、市内の介護施設への慰問を企画、実行しました。

この活動に全面的に協力して頂いたのは、麻布大学 介在動物学研究室の大田光明教授と、現場で指揮を執って頂いた鹿野 都主任、研究室の学生さん達です。また、施設選定には相模原市健康福祉局の協力を頂き、市内 3 箇所の施設へ計 4 回の奉仕活動が実施できました。

| | |
|---|---|
| 特別養護老人ホーム「はあとぴあ」 | 2013.9.7 実施 |
| 「シルバータウン相模原」特別養護老人ホーム | 2013.11.10、2013.11.17　2 回実施 |
| 特別養護老人ホーム「幸園」 | 2014.6.7 実施 |

この奉仕活動の目的としては、高齢者の方々に対して生き甲斐や活力の低下という環境（ 施設 ）の中、ペット（ セラピー犬 ）から伝わる「癒し」や「愛情」から、様々な自我や活力改善のキッカケの場となればと考えました。また、活動後に参加者の皆様（ 職員の方も含む ）にアンケートをお願いし、「癒し」の効果をまとめさせて頂き、鹿野先生に委ね、今後の研究資料としてもらいました。

クラブ内においても多くの会員に参加して頂き、参加型奉仕活動が出来ました。更には、普段高齢者との接点の無い 20 代の学生さん達が「高齢社会」の一端を体感し、それぞれが何かを感じ取ってくれました。

この奉仕活動にお世話、参加した方々に感謝申し上げます。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：瀬戸 裕昭 | 副幹事：櫻内 康裕 |
| 幹事：豊岡 淳 | クラブ管理運営委員長：菊地 啓之 |
| 会長エレクト：黛 裕治 | 会員組織委員長：甲斐 美利 |
| 副会長：豊岡 淳 | 奉仕プロジェクト委員長：早川 正彦 |
| 会場監督：丸子 勝基 | R財団・米山委員長：横溝 志華 |
| 会計：神田 達治 | クラブ広報・雑誌委員長：田後 隆二 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 0名 |
| 退会 | 1名 |
| 会員数 | 28名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 2014年～2015年

RIテーマ：ロータリーに輝きを

RI会長：ゲイリー C.K.ホアン　　会長：黛 裕治
ガバナー：渡辺 治夫　　幹事：櫻内 康裕

この年度の特長として挙げるのは、会員数が28名とクラブ創設以来一番会員が少なくスタートしたことです。最盛期の1/3にも満たない人数では、クラブ運営には色々な事に影響が出ます。この年度を一言で例えるならば「温かい省エネ年度」とでもなるでしょうか !?　まずは例会の部屋を「けやきの間」に変更して経費を節減する等して、緊縮財政で活動を進めました。この様な状況でも、相模原市少年野球の大会支援や、陽光園の夏祭り支援を光明学園高校ＩＡＣと行い、支援級在籍児親の会「わたげ」へのセラピー犬活動を行なう等の他にも、ロータリーデイに相模原駅周辺での清掃とエンドポリオ募金活動や、若葉祭りでのエンドポリオ募金活動を行ないました。

毎年お世話になっている姉妹クラブの千曲川RCを招き、相模川の花火を鑑賞しながら合同例会を行い懇親を深められたことはとても感慨深く、会場手配に尽力頂いた江成会員には感謝しています。変化も多く、少年野球夏季大会支援をジュニア大会支援にし、韓国龍仁 RC を姉妹クラブから友好クラブの関係に変えることになりました。そして、ガバナーノミニー候補推薦では当クラブからの立候補を含め第5グループから3名が立ち、地区内選挙の末に、残念な結果となってしまいました。省エネと言いながら様々な活動や出来事があり、会員の努力で3名の新入会員を迎えることが出来ました。ポジティブで雰囲気の良い例会や活動を、全会員の温かい協力によって支えられた年度でした。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：黛 裕治 | 副幹事：最住 悦子 |
| 幹事：櫻内 康裕 | クラブ管理運営委員長：荻原 利彦 |
| 会長エレクト：豊岡 淳 | 会員組織委員長：老沼 秀夫 |
| 副会長：櫻内 康裕 | 奉仕プロジェクト委員長：丸子 勝基 |
| 会場監督：甲斐 美利 | Ｒ財団・米山委員長：佐々木 敏尚 |
| 会計：竹田 繁 | 公共イメージ委員長：早川 正彦 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 3名 |
| 退会 | 0名 |
| 会員数 | 31名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 2015 年～2016 年

RIテーマ：世界へのプレゼントになろう

RI会長：K.R.ラビンドラン　　会長：豊岡 淳
ガバナー：田中 賢三　　幹事：最住 悦子

私の会長年度は終始会員増強をテーマにした年度でした。7月スタート時に 2 名、最終的には 5 名の方に入会して頂きました。会員数は 33 名で、クラブ運営としてはまだまだ厳しい人数でしたが、40 周年に向けてクラブ内に「会員増強」の意識が高まった年度では無かったかと思います。

奉仕活動としては地区補助金を活用した「消防団員発掘プロジェクト」を進めました。麻布大学の学園祭において消防団の活動をアピールしたパネル展示や消防段車両の展示、救急救命の体験を通して消防団員募集のサポート支援をいたしました。又、相模原消防局に「消防団員募集」の垂れ幕の寄贈をいたしました。

通年の奉仕活動である「陽光園夕涼み会での支援」「相模原市少年野球ジュニア大会の支援」等にも会員が積極的に参加して頂き、当クラブらしい「奉仕」と「親睦」の調和の取れた年度であったとも思います。

この年度の国際大会はソウルでの開催でした。行きの飛行機では一部トラブルも有りましたが、参加者 13 名（会員奥様含む）が他国、他クラブのロータリアンとの交流、親睦を深めた楽しい思い出となりました。

入会 8 年目の若い会長をクラブ全体で支えて頂いた 1 年でありましたが、伸び伸びと楽しく過ごさせて頂きました。当クラブのこの素晴らしい伝統・文化をこれからも続いて行く事を願っております。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：豊岡 淳 | 副幹事：早川 正彦 |
| 幹事：最住 悦子 | クラブ管理運営委員長：田後 隆二 |
| 会長エレクト：櫻内 康裕 | 会員組織委員長：金沢 邦光 |
| 副会長：最住 悦子 | 奉仕プロジェクト委員長：伊倉 正光 |
| 会場監督：江成 利夫 | R財団・米山委員長：阿部 毅 |
| 会計：小野 孝 | 公共イメージ委員長：横溝 志華 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 5 名 |
| 退会 | 3 名 |
| 会員数 | 33 名 |

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# - 歴代の記録 -
# 2016年～2017年

**RIテーマ：人類に奉仕するロータリー**

RI会長：ジョン F.ジャーム　　会長：櫻内 康裕
ガバナー：佐野 英之　　幹事：早川 正彦

ジョン・ジャーム RI 会長のテーマ『人類に奉仕するロータリー』の方針に沿って、地区では佐野ガバナーからの方針のもと、活動してまいりました。

今年度は創立40周年記念事業も加わり、会員の皆さんには大変な御足労をお掛けした年でもありました。例年行っております、少年野球ジュニア大会の支援、子供達の頑張っている姿を思い出します。陽光園夕涼み会支援、残念ながら今年度をもって夕涼み会は陽光園さんの事業変更により中止となりました。泳げ鯉のぼり相模川の支援　地元田名地区の皆さんの協力を得ている事業。姉妹クラブでは千曲川ロータリークラブとの合同例会を千曲川ロータリークラブ主催に於いて実施しました。韓国龍仁ロータリークラブとの再締結も行い、台湾台中文心ロータリークラブとの初の締結式も行いました。また、台中文心ロータリークラブさんは創立10周年式典にも出席してまいりました。40周年記念事業として二年前から光明相模原インターアクトクラブとフィリピンへシューズを送ることを行っていましたが、今年度は地区補助金を利用して幼稚園から小学校、中学校、高校と協力を頂き『空飛ぶシューズ』プロジェクトを実施いたしました。各学校では PTA・保護者会の皆さんの協力も得て行われ700足のシューズが集まりました。現地に送るのにはハードルが高く（税関）大変な能力を要しました。

会員増強では年度当初は33名でしたが創立40周年記念事業もあり会員を40名にしようと目標を立てましたが会員の皆さんの協力で無事40名にする事が出来ました。有難うございました。

最後に1年間、事業として多かった年でしたが皆さんの協力のお陰で無事終了する事が出来ました。有難うございました。

**【理事・役員会】**

| | |
|---|---|
| 会長：櫻内 康裕 | 副幹事：横溝 志華 |
| 幹事：早川 正彦 | クラブ管理運営委員長：瀬戸 裕昭 |
| 会長エレクト：最住 悦子 | 会員組織委員長：田後 隆二 |
| 副会長：早川 正彦 | 奉仕プロジェクト委員長：黛 裕治 |
| 会場監督：伊倉 正光 | R財団・米山委員長：菊地 啓之 |
| 会計：田所 毅 | 公共イメージ委員長：佐々木 敏尚 |

**【会員の推移】**

| | |
|---|---|
| 入会 | 7名 |
| 退会 | 1名 |
| 会員数 | 39名 |

40th
Anniversary
*Rotary Club of*
*Sagamihara Naka*
*District 2780*

# 会員紹介

## 阿部　毅

事業所名：シニア交流サロン「すこやか」／ 職業分類：ＣＢ起業アドバイザー
住所：相模原市中央区清新 8-2-7 ベルヴィ相模原
電話番号：042-750-7451

## 江成　利夫

事業所名：江成総合研究所／ 職業分類：鑑定業（占い）
住所：相模原市中央区清新 8-2-7 ベルヴィ相模原シニア交流サロン内
電話番号：090-1430-8854

## 藤本　恵介

事業所名：㈱ F-Design ／ 職業分類：機械設計
住所：相模原市緑区西橋本 5-4-21 さがみはら産業創造センター 2602
電話番号：042-770-9607

## 早川　正彦

事業所名：㈲早川銘板製作所／ 職業分類：金属工芸
住所：相模原市中央区田名 3039-17
電話番号：042-763-1141

## 伊倉　正光

事業所名：伊倉公認会計士事務所／ 職業分類：公認会計士
住所：相模原市緑区西橋本 2-19-13
電話番号：042-772-2666

## 池之上　和哉

事業所名：㈱ジムオール／ 職業分類：文具・事務機器
住所：相模原市中央区矢部 3-14-2
電話番号：042-758-5571

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

## 甲斐　美利

会社名：㈱向洋技研／ 職業分類：溶接機製造販売
住所：相模原市中央区田名 4020-4
電話番号：042-760-4306

## 川合　貞義

会社名：㈱ヘルスケア・ホールディングス／ 職業分類：福祉機器製造販売
住所：相模原市中央区横山 2-15-8
電話番号：042-753-0885

## 加賀　治夫

会社名：相武生コン㈱／ 職業分類：生コンクリート製造販売
住所：横浜市瀬谷区目黒町 10-4
電話番号：045-923-8111

## 金沢　邦光

会社名：金沢工機㈱／ 職業分類：機械工具販売
住所：相模原市南区大野台 2-1-1
電話番号：042-758-5811

## 鎌田　英洋

会社名：レボックス㈱／ 職業分類：精密光学機器製造
住所：相模原市中央区上溝 1880-2 SIC-3 内
電話番号：042-786-0371

## 菊地　啓之

会社名：㈱ミキ／ 職業分類：贈答品小売配布
住所：相模原市中央区中央 2-7-13
電話番号：042-757-2356

## 小崎　直利

事業所名：こざ企画／ 職業分類：デザイナー業
住所：相模原市緑区西橋本 5-4-30 さがみはら産業創造センター 2504
電話番号：042-770-9554

## 松尾　秋夫

事業所名：㈱松尾商行／ 職業分類：電気材料配布
住所：相模原市中央区千代田 2-10-17
電話番号：042-758-3111

## 丸子　勝基

事業所名：サンマルコ㈱／ 職業分類：ガラスフィルム施工業
住所：相模原市緑区西橋本 5-4-30 さがみはら産業創造センター 2507
電話番号：042-770-9457

## 黛　裕治

事業所名：学校法人黛学園　清心幼稚園／ 職業分類：幼稚園
住所：相模原市中央区清新 3-14-16
電話番号：042-754-5290

## 三留　正浩

事業所名：レボックス㈱／ 職業分類：精密光学機器製造
住所：相模原市中央区上溝 1880-2 SIC-3 内
電話番号：042-786-0371

## 取住　悦子

事業所名：㈱広和産業／ 職業分類：製品検査包装業
住所：相模原市中央区小山 1-2-8
電話番号：042-770-8221

## 諸隈　武

会社名：㈲諸隈製作所／ 職業分類：板金加工

住所：相模原市緑区西橋本 4-8-17

電話番号：042-772-5749

## 中里　和男

会社名：㈲しまや／ 職業分類：清酒配布

住所：相模原市中央区氷川町 17-2

電話番号：042-752-3125

## 永保　固紀

会社名：曹洞宗竜沢山宗祐寺／ 職業分類：仏教

住所：相模原市中央区水郷田名 1-16-2

電話番号：045-761-1606

## 中山　徹男

会社名：中山経営労務管理事務所／ 職業分類：社会保険労務士

住所：相模原市中央区淵野辺 4-28-14-301

電話番号：042-786-7188

## 老沼　秀夫

会社名：多摩木工㈱／ 職業分類：家具製造配布

住所：相模原市中央区小町通 2-12-9

電話番号：042-771-3131

## 小野　孝

会社名：㈱タカトミ電器／ 職業分類：電子機器製造

住所：相模原市中央区宮下 2-19-5

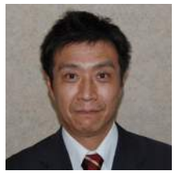
電話番号：042-774-4472

## 大井　達

事業所名：相模設備工業㈱／ 職業分類：防災設備業

住所：相模原市中央区横山台 2-34-19

電話番号：042-753-2828



## 大坪　征弘

事業所名：エイト技工㈱／ 職業分類：電気機器製造

住所：相模原市中央区氷川町 15-14

電話番号：042-752-8888

## 大塚　正浩

事業所名：㈱大塚鉄工所／ 職業分類：金属切削加工業

住所：相模原市緑区橋本台 3-3-15

電話番号：042-772-2332

## 佐々木　敏尚

事業所名：けやき綜合法律事務所／ 職業分類：弁護士

住所：相模原市緑区橋本 2-3-6 吉美ビル 6 階

電話番号：042-703-0365

## 櫻内　康裕

事業所名：㈱櫻内工務店／ 職業分類：総合建設業

住所：相模原市中央区鹿沼台 1-14-7

電話番号：042-752-1231

## 阪西　貴子

事業所名：さかにし貴子行政書士事務所／ 職業分類：行政書士

住所：相模原市中央区南橋本 1-22-15-203

電話番号：042-703-3795

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

## 瀬戸　裕昭

会社名：㈲西浦塗装工業所／ 職業分類：工業製品塗装
住所：相模原市中央区渕野辺 2-18-15
電話番号：042-754-8136

## 田後　隆二

会社名：行政書士 さがみ総合事務所／ 職業分類：行政書士
住所：相模原市中央区千代田 1-1-1 505
電話番号：042-730-6535

## 田所　毅

会社名：㈱相模工機所／ 職業分類：機械加工
住所：相模原市緑区橋本台 2-6-40
電話番号：042-771-1591

## 竹田　繁

会社名：㈲竹田工業／ 職業分類：建築装飾
住所：相模原市中央区青葉 1-16-8
電話番号：042-752-6785

## 高本　昌敏

会社名：プロサイド㈱／ 職業分類：情報機器 メンテナンス
住所：東京都中央区日本橋箱崎町 41-6-805
電話番号：03-4455-7704

## 豊岡　淳

会社名：ユタカ精工㈱／ 職業分類：金属部品加工
住所：相模原市中央区田名 2053-3
電話番号：042-761-5018

## 山崎　順子

事業所名：㈱テクニカルエンジニアリングサポート／ 職業分類：情報処理・ソフトウェア―
住所：相模原市緑区西橋本 5-4-30 さがみはら産業創造センター SIC-2
電話番号：042-770-9877

## 山之内　洋

事業所名：山之内洋税理士事務所／ 職業分類：税理士
住所：相模原市南区東大沼 3-19-4
電話番号：042-745-1640

## 横溝　志華

事業所名：ジブラルタ生命保険㈱／ 職業分類：生命保険
住所：川崎市麻生区万福寺 1-1-1 シティビルディング 601
電話番号：044-954-9503

## 横江　利夫

事業所名：旭フォークリフト㈱／ 職業分類：フォークリフト
住所：相模原市中央区田名 2931-4
電話番号：042-762-4630

## 江成　千鶴子

相模原中ロータリークラブ事務局員

40th Anniversary
Rotary Club of Sagamihara Naka District 2780

# 創立４０周年記念事業実行委員会 組織・役割分担

◎委員長　○副委員長

**実行委員会**
委 員 長　丸子　勝基
副委員長　瀬戸　裕昭

**理事役員会**
櫻内康裕、取住悦子、早川正彦、豊岡　淳伊
倉正光、田所　毅、瀬戸裕昭、田後隆二
黛裕治、菊地啓之、佐々木敏裕、横溝志華

**会　計**
田所　毅
事務局

**各委員長・部門長及び副部門長会**

**式典委員会**
◎永保　固紀
○江成　利夫

**記念事業委員会**
◎豊岡　　淳
○高本　昌敏
　金沢　邦光

**記念誌委員会**
◎田後　隆二
○小崎　直利
　川合　貞義
　小野　　孝
　池之上和哉
　藤本　恵介
　事務局

**姉妹クラブ委員会**
◎黛　　裕治
○阿部　　毅
　横溝　志華
　（海外）
◎取住　悦子
　（国内）

**式典部門**
◎伊倉　正光
　佐々木敏尚
　大井　　達
　山崎　順子

**祝賀会部門**
◎竹田　　繁
　田所　　毅
　加賀　治夫
　阪西　貴子

**会場案内部門**
◎甲斐　美利
　菊地　啓之
　中山　徹男
　大坪　征弘
　山之内　洋
　鎌田　英洋
　三留　正浩

**受付・接待部門**
◎中里　和男
　老沼　秀夫
　松尾　秋夫
　大塚　正浩
　諸隈　　武
　横江　利夫
　会員ご夫人



# 編 集 後 記

創立 40 周年にあたり記念誌委員会をお任せいただき、会員歴の浅い私に成し遂げられるか不安でありましたが、何とかここに陽の目を見ることになり胸をなでおろしております。丸子実行委員長のご指導、会員各位・事務局のご尽力に心より感謝申し上げるとともに、小崎副委員長が多大な労力を惜しまず、高度なデザイン技術を発揮してくれたことに賛辞を贈りたいと思います。ありがとうございました。

記念誌編集にあたり、まず始めたのは過去の当クラブ記念誌（20、25、30 周年）を研究することからでした。他クラブの記念誌もいくつか拝見し、その立派さに圧倒されたものもありました。研究を重なる中で、式典当日の模様を記録として掲載する意図から、後日配布版のみ作成するものと認識しましたが、丸子実行委員長から、式典当日配布版も作成せよとの（労力的にも予算的にも）厳しい！指令が下りました。予算の許す限りやってみるしかありません（泣）。

具体的な準備を始めたのは、2016 年 11 月からでした。まず、見た目から入ります。当クラブ記念誌の体裁は B5 判、モノクロ、縦書き、右綴じを踏襲してきましたが、これを現代風に A4 判、カラー、横書き、左綴じとすることとしました。そして、本記念誌発行の主目的を次の 3 つに絞りました。（1）30 周年以降 10 年間の当クラブの活動を紹介し、記録として残すこと。（2）40 周年記念事業を紹介し、記録として残すこと。（3）40 周年記念式典等の模様を記録として残すこと。すなわち、直近 10 年と当日の記録を後に残すことを主眼に据えました。また、予算の都合もあり、式典当日配布版は紙媒体で配布するものの、後日配布版はインターネット上での公開を主とすることにしました。

記録を残すためには、30 周年記念誌までと同種のコンテンツが必要となります。とくに直近 10 年の活動紹介は、重要な新情報となりますので、十分なページを割きました。逆にすでに 30 周年記念誌までに掲載されている内容は、大胆に整理させていただきました。大きな節目の 50 周年記念誌では、それら割愛してしまったコンテンツも併せてすべて掲載できれば良いと思います。

ひとつ心残りなのは、会員紹介ページの個人写真です。30 周年記念誌では、専門家である山中会員撮影の魅力的な写真が並んでいたのですが、今回はクオリティーにだいぶ差が出ているかもしれません。実際は写真以上に美男・美女ぞろいであることはご存知の通りです。これはまた 10 年後（あるいは 5 年後）に向けての宿題ということで、今回はご容赦いただきたいと思います。

最後に、原稿・写真をお寄せいただいた皆様に感謝を申し上げて、編集後記といたします。お疲れさまでした。

記念誌委員長　田後　隆二